

古地図を利用する

1 古地図とは？

古地図は、「〇〇はどこにあったのか。」「〇〇の昔は何だったのか。」など過去の情報について調べるときに大変役立ちます。江戸時代の手書きによる絵図や木版等による刷りものをはじめ、作成された時代や描かれている内容は様々で、外国製の古地図もあります。色彩やデザインなども多種多様なので、美術作品としても楽しめます。

2 どのような古地図がありますか？

郷土関係の古地図の他に、16世紀以降に国内外で作製された世界図、日本図、地域図、都市図、道中図、参詣・行楽図、災害図、河川図、鉄道図等を約1万点所蔵しています。

3 どのようなときに役立ちますか？

(1) 歴史研究の資料として

- ・ 「美濃国絵図」を利用して郷土の地名を調べる。
- ・ 国内や国外の都市図を利用して過去の町の様子や地名、居住地等を調べる。

(2) 授業の教材として

- ・ 「岐阜町絵図」を利用して岐阜町の繁栄を支えた長良川の水運を学習する。
- ・ 外国製の日本図を利用して南蛮貿易について学習する。
- ・ 道中図を利用して江戸時代の交通や庶民の生活について学習する。

(3) 行政の資料として

- ・ 岐阜市の古地図を利用して都市計画の変遷を調べる。
- ・ 河川土木図を利用して江戸時代の治水について調べる。

(5) 美術資料として

- ・ 古地図独特の表現や色彩を装飾等に活用する。

(4) 展示や雑誌、テレビ番組等の資料として

- ・ NHKの番組（「ブラタモリ」「美の壺」）等で利用されました。
- ・ 岐阜県博物館や岐阜市歴史博物館等で展示されました。



「官板実測日本地図」
(1870)：明治初期に木版で
刷られた伊能忠敬の日本図



ホンディウスの「日本図」
(1606)：石見銀山 (Hivami)
が記された外国製の日本図



「商工案内図岐阜県岐阜市」
(1925)：表に地図、裏に商
工案内が付いた岐阜市街図

※ 裏面もご覧下さい。

4 どのようにすれば利用したい古地図を探せますか？

お探しの古地図については、郷土資料コーナー（2階）の地図カウンターにおたずねください。当館のHPでも古地図資料を検索できます。

5 どのようなサービスがあり、どうすれば利用できますか？

(1) 古地図の閲覧（古地図を見る）

デジタル化した資料は、コンピュータで画像を閲覧できます。デジタル化していない資料は、貴重資料以外の原資料を閲覧できます。

貴重資料（原資料）の閲覧には事前の許可が必要ですので、お問い合わせの上、所定の手続きをお取りください。

(2) 古地図の複製（古地図をコピーする）

私的な利用であれば、県図書館が所有するデジタル化した古地図はB0サイズまでの複製を有料で提供しています（B0サイズで1枚750円）。デジタルカメラによる撮影も可能ですが、営利目的での利用やコピー機による複製はできません。

(3) 古地図の貸出（古地図を借りる）

公共の施設が主催する展示会や大学の研究、学校での授業等で、実物やデジタルデータ、複製の利用を希望される場合は、お問い合わせの上、所定の手続きをお取りください。



メルラの「世界図」（1605）：図の右上に日本が描かれた地図的価値と共に美術的・デザインの価値も高い17世紀の世界図



「中仙木曾道中記」（1711頃）：江戸で人気があった浮世絵師石川流宣が上段に街道を描き、下段には中山道の宿駅や街道の情報が記された江戸から京までの中山道の道中図

◇詳しいことは、カウンターでおたずねください。

岐阜県・新聞・地図関係→第3カウンター（2階）

児童書→第1（児童）カウンター その他→第2カウンター（1階）

岐阜県図書館

〒500-8368 岐阜市宇佐4-2-1

電話：058-275-5111 Fax：058-275-5115

URL：<https://www.library.pref.gifu.lg.jp/>